

日商簿記検定 団体方式を実施して

長野商業高校では、7月26日(月)14:30~16:00の日程で団体方式による2級の受験を行いました。以下のような流れで実施しましたので、各校で参考になれば幸いです。

なお、「団体試験方式」については、日本商工会議所ホームページに案内が掲載されています。

https://www.kentei.ne.jp/wp/wp-content/uploads/2021/07/D_gaiyou_dantai.pdf

<実施の流れ>

1. 年度当初に「団体試験」実施の依頼を長野商工会議所におこなう。
長野商工会議所としては「年1回の実施」が基本と話しがあったが、7月と10月の2回実施をなんとか実施できないか依頼する。
2. 6月統一試験の際に、改めて「団体試験」の実施について検討を長野商工会議所へ依頼
7月26日(月) 14:30~16:00の日程で平日に実施することを決定。
3. 校内で受験申込を受付開始。「受験申込書」「受験票」など決まったフォームは無いとのこと。
試験当日に「写真付きの身分証明書」のみ必要である。
そのため、本校独自の申込書を作成し提出させた。また、申込書が受験票を兼ねるようにした。

申し込みにあたっては、**「氏名、フリガナ、生年月日」のみが必要。**
商工会議所よりエクセルファイルに必要なデータを入力し、アップロードする。
(今回は、初めての受験のため長野商工会議所で処理してくれた。次回より本校で処理する)
受験者 2級 47名、2教室での実施を決定。(総合実践室、マーケティング室)
4. 受験料の支払い。直接、長野商工会議所で支払う。
5. (試験当日)
本校で準備したもの
 - ・ 掲示(会場案内と座席表) ※教室の人員配置や座席などはこちらで決めて良い。
 - ・ 机の受験番号札、受験者名簿
 - ・ タイマー商工会議所が持ち込むもの
 - ・ 問題、ストップウォッチ
6. 試験の実施
商工会議所2名の担当者と本校職員2名が試験監督にあたる。
試験の注意事項など、商工会議所の担当者がやってくれた。試験開始10分前より説明開始。
途中退室などの注意点は統一試験と同じ。身分証明書のチェックも実施する。
7. 採点は、商工会議所でおこなうため本校職員の仕事はなし。本校職員の日当は、なし。

8. 1週間後以降に結果を発表とのことで、8月2日に試験結果をいただき合格発表。
合格証書は、8月中旬にいただく。

<「団体試験」を実施しての感想>

昨年までは、3年生の進路に関係できる最後の日商簿記検定が6月第2週の統一試験までであった。第1週に県総体を実施されるためなかなか試験に集中できずに結果に結びつかない生徒が多かった。そのため、3年生を対象として7月末の懇談会期間中の午後に「団体試験」の実施をおこなった。7月上旬に文化祭があるため、こちらが想定したように3年生が検定に向けて集中できなかったが、直前の追い込みの際には懇談会期間中の午後の時間が確保できたため合格に向けてしっかりと努力した生徒はきちんと結果に結びついた。間違いなく生徒のプラスに働き、実施して良かった。生徒への指導のカリキュラムなど反省点や改善点も多いが来年以降も同様の日程で実施していきたい。

実施にあたり、担当者として以下の感想がある。

- ・ こちらから検定を商工会議所をお願いしている形態になるため、早めに事務連絡を行っていく必要がある。今回は、初めての実施であったため長野商業会議所の担当者の方が事務処理をやっていただいたが、こちらが行うべき事務処理がそれなりにあるので注意したい。
また、日商に習い検定実施にあたり「席札」を作成した。
- ・ 「受験申込書」「受験票」のフォームは無いとのことであったが、申し込みの漏れなどが心配であり、本校独自の申込書兼受験票を作成した。作成しないと事務処理が煩雑になった可能性があったため作成して良かった。(参考までに添付します)
- ・ 平日の勤務時間中に実施できるのは、ありがたい。ただし、日当はない。(休日に実施しても同じ)
- ・ 10月上旬に1年会計科の生徒を対象に、3級団体試験を実施する予定。具体的な日程を長野商工会議所にて調整中。
- ・ 今までの日商簿記2級とは異なり、日商説明会にもあったとおりの「標準的」な問題であった。努力すれば日商簿記2級は取得できると手ごたえも感じた。あとは、教員のスキルアップとカリキュラムの整備が必要。

※質問などがありましたら遠慮なく電話やメールをお寄せください。

文責 長野商業高校 大槻高範
t-otsuki@m.nagano-c.ed.jp